平成30年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証シート

全体の概要

大阪市立開平小学校	小学校	児童数	22

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
男子	19.73	15.55	31.45	39.36	46.27	9.78	159.27	26.36	53.27
大阪市	16.50	19.30	32.69	39.78	49.39	9.37	149.73	21.98	52.80
全国	16.54	19.95	33.31	42.10	52.15	9.37	152.24	22.15	54.21
女子	16.50	16.00	35.50	33.67	32.73	10.15	147.67	12.50	52.10
大阪市	16.06	18.33	37.25	37.99	39.25	9.63	142.67	13.71	54.45
全国	16.15	18.96	37.62	40.32	41.88	9.60	145.94	13.77	55.90

結果の概要

休み時間に外で遊ぶ女子児童が増えているものの、女子の各種目において、調査結果は大阪市・全国平均を下回る結果となった。男子・女子ともに「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」において大阪市・全国平均を下回っており、どの種目においても課題がみられる。一昨年度、男女ともに全国平均を下回っていた「立ち幅跳び」については、「なわとび週間」を設けて個人跳び2週間・大なわ跳び１週間で自分たちの記録を更新することを目標として取り組むことを継続していることで、2年連続で大阪市平均・全国平均を上回った。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

生活習慣向上を目指した毎月のすこやか週間（就寝時間・手洗いうがい等）で自分で生活を振り返る活動を続けている。年度末にすこやか会議を開催し、学校全体で健康な生活を送るためにどのようにしていけばいいか、保健・給食・運動委員会を中心に活動している。活動を通して、自分のできているところとできていないところを明確にし、改善していこうという意欲につながっている。ただし、なかなか改善しない児童については、保護者にも啓発活動を実施している。また、睡眠時間が少ない児童が多く、朝食を抜いている児童もいるため、基本的な生活習慣を身に付けられるよう取り組みを進めていく。

体育的行事（運動会・長縄跳び大会・持久走大会等）に向けて、学級全体で取り組むことで、児童一人一人が前年度の自分たちの記録を更新しようという意欲を持って取り組んでいる。しかし、本校区の状況から土日に運動・スポーツに積極的に活動している児童は少ない。また休み時間等積極的に身体を動かしている児童がいる一方で、身体を動かすことにあまり積極的でない児童もたくさんいる。また、今後の課題として、校舎増築により運動場が狭くなる。そのような中でも、体を動かしたり、遊んだりできるよう環境整備を行っていく。

休み時間には、運動場はもとより、体育館も開放することで、雨天時であっても運動したり遊んだりする機会をより多く与えることで、身体を動かす場の設定に努めていく。体育的行事に向けて、児童一人一人が課題意識を持って取り組むために、過去の記録や前年度の自身の記録を参考にして、目標を持って取り組んでいけるような働きかけを行っていく。

からだつくり運動や鬼ごっこなどをたくさん取り入れることで、身体全体を使った運動をより多く行っていく。体力テストの結果から、全体的に全国・大阪市平均を下回っているため、発達段階を考慮した「体づくり運動領域」の指導に力を入れる。また、校内研修を充実させる等して、指導者の指導力向上にも努めていく。また、外遊びを積極的に行っている児童でも運動技能への自信がない児童が多いため、スモールステップで課題をクリアし、自信をつけられる場の設定を進めていく。